

鍵当番の役割

開錠時

- ①鍵ボックスの鍵を取りに行く（又は、鍵当番の前の練習に参加して預かる）
※前の練習に預かる場合は、休むことが無いようにお願いします
- ②門を開ける（チェーン錠が掛かっていたら「3343」で開ける）
- ③鍵ボックスを開けて**体育館の鍵**と**鍵の利用日誌**を取り出す
- ④体育館の鍵を開ける
- ⑤ネットを張り、道具を出し、カーテンを閉める（到着した人は協力をお願いします）
- ⑥鍵ボックス内の**鍵の利用日誌**を記入する
- ⑦WEBで**学校施設利用日誌**を入力する

<https://logoform.jp/form/dWZu/1501575>

閉錠時

- ①戸締りの確認をする
- ②照明を消す
- ③体育館を閉める
- ④門を閉める（施錠はしない）
- ⑤鍵を返しに行く（又は、鍵当番の前の練習に参加している人に渡す）

※鍵ボックスを開ける鍵の場所

- ①別途、鍵当番になられた時に確認してください。

【解錠の場合】

鍵の持ち手が出っ張っている部分を下向きにして鍵を鍵穴に差し込み、半回転させ、解錠してください。

※添付ファイル参照

解錠時は、柄の長い方が下
施錠時は、柄の長い方が上



【施錠の場合】

鍵の持ち手が出っ張っている部分を上向きにして鍵を鍵穴に差し込み、半回転させ、施錠してください。

※解錠の場合も、施錠の場合も、鍵が鍵穴に正しい方向で差し込まれると鍵の部分が鍵穴にスムーズに入ります。正しい方向で差し込まれないと、鍵が途中までしか入らず、その状態で無理に回してしまうと鍵の破損の原因になりますので、ご注意ください。